

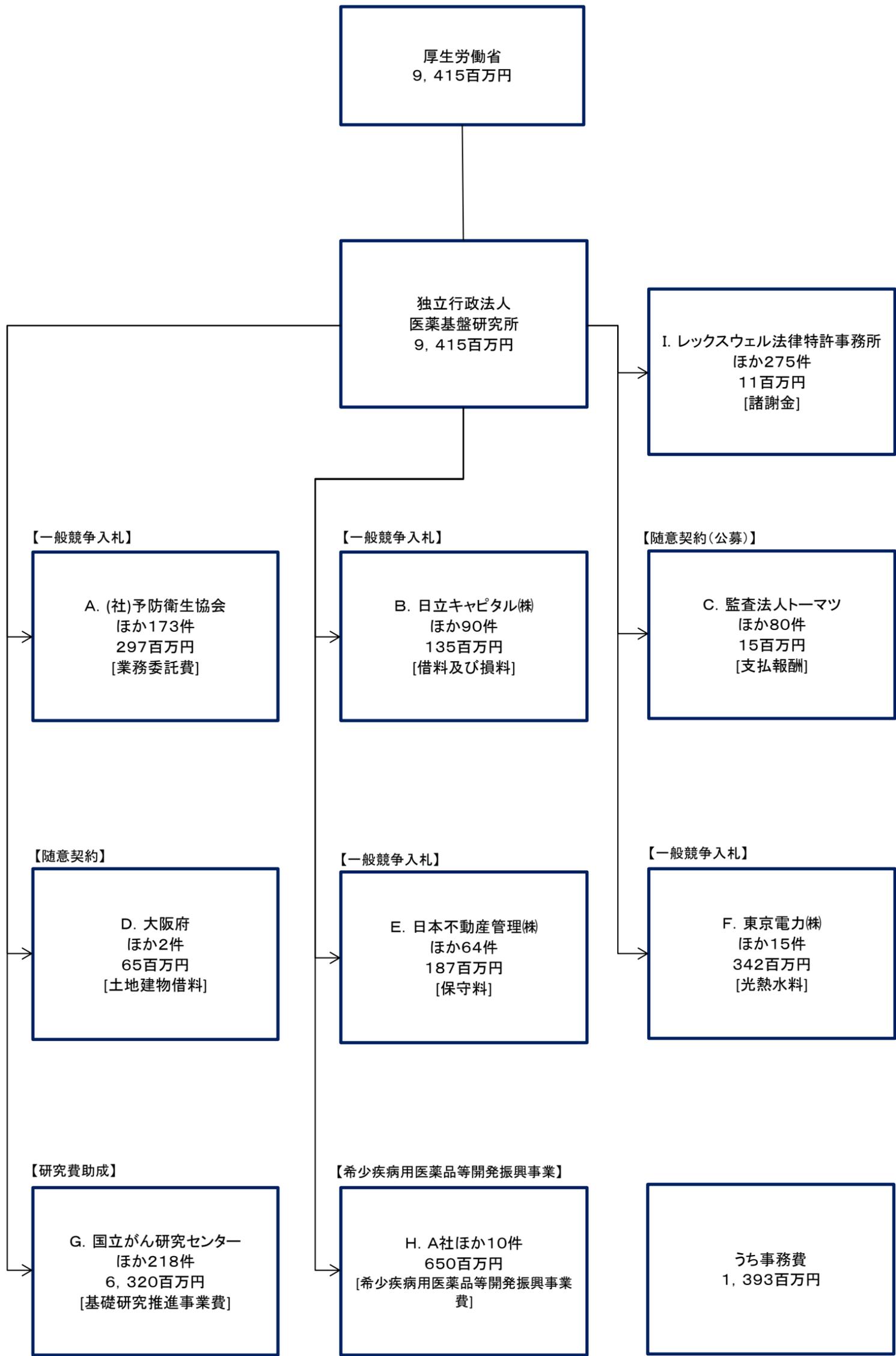
平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	独立行政法人医薬基盤研究所運営費交付金		担当部局庁	独立行政法人医薬基盤研究所		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度		担当課室	総務部		渡部範夫		
会計区分	一般会計		施策名	「新成長戦略」、「第3期科学技術基本計画」、「革新的医薬品医療機器創設のための5カ年戦略」				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人通則法(平成11年法律第103号) 独立行政法人医薬基盤研究所法(平成16年法律第135号)		関係する計画、通知等	独立行政法人医薬基盤研究所中期目標 独立行政法人医薬基盤研究所中期計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医薬品等及び薬用植物その他の生物資源の開発に資することとなる共通的な研究、民間等において行われる研究及び開発の振興等の業務を行うことにより、医薬品技術等の向上のための基盤の整備を図り、もって、国民の保健の向上を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	研究開発独立行政法人として、国の政策課題の解決に向けて組織的に研究開発に取り組むこととしており、より有効で安全な医薬品、医療機器の開発を支援する法人として、 ①医薬品等の基盤的技術研究 ②難病・疾患資源研究 ③医薬品等の研究開発振興 の3つの事業を行い、民間企業、大学等における新たな医薬品・医療機器の開発を目指した研究開発を支援している。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	11,283	11,152	9,742	7,998	8,385	
		補正予算	0	0	0	—		
		繰越し等	0	0	0	—		
		計	11,283	11,152	9,742	7,998	—	
	執行額		11,283	11,152	9,742			
執行率(%)		100	100	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	研究開発型独法であることから、事業の実施の成果を数値として表わすことはできない。		成果実績	—	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	研究開発型独法であることから、事業の活動内容を数値として表わすことはできない。		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	
単位当たりコスト	— (円/)		算出根拠	—				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	人件費	676	702	効率化による減△6百万円 定年退職に伴う退職手当の増31百万円				
	運営費	987	966					
	業務委託費	202	199					
	事業費	537	495					
	設備整備費	164	161					
	研究開発振興事業費	5,432	5,862					
	計(百万円)	7,998	8,385	事業仕分けの結果を踏まえた事業の縮減等 △820百万円 東日本大震災復興関連事業 ・東北3県に対する医薬品等研究開発支援事業 750百万円 日本再生重点化措置 ・希少疾病用医薬品及び医療機器開発支援強化費 500百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	随意契約は公募による企画競争のほか土地借料など契約の相手方が特定される者との契約となっている。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品等の開発を支援する研究開発独立法人の運営に必要な交付金であり、国が交付金を予算措置する必要がある。 ・法人の支出先は、一般競争入札や公募による企画競争等が行われて、競争性が確保されている。 ・希少疾病用医薬品等開発については、厚生労働大臣が特定した者に対する開発助成金となっている。 		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	事業仕分けの評価結果を検証の上、予算要求に反映すること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
一部改善	①予算の執行状況については、一般競争入札を行うなど適切に行われている。 ②事業仕分けの結果を踏まえ基礎研究事業の新規は国等で行われるなど研究開発振興事業費は、大幅な縮減を行った。また、中期計画に基づいた効率化による予算減額も行われている。(△820百万円)		
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
【項目名】	基盤的技術研究及び生物資源研究		
【評 決】	事業規模は縮減、当該法人と厚労省、特定法人との関係等を再整理した上で、ガバナンスの強化、事業の重点化、事業主体の一元化という視点で見直し		
【反映の状況】	基盤的技術研究については、研究分野を①難病治療等の基盤研究、②医薬品等の毒性等評価系構築の基盤研究、③次世代ワクチンの研究開発の3分野に重点化した。 生物資源研究については、難病以外のDNAバンクを廃止し、遺伝子バンクを難病分野に特化した。 また、ヒューマンサイエンス振興財団(以下「HS財団」という。)との関係の見直しについては、HS財団との共同による事業(細胞分譲)を廃止し、基盤研が自ら実施することとしており、平成25年度からの基盤研による細胞分譲の実施を目指して、平成23年度に分譲に必要な設備を整備する予算を一時的に手当するなど体制作りを進めるとともに、所管課との連携の下、本法人が実施することを前提とした議論をHS財団と進めている。		
【項目名】	基礎研究推進事業及び希少疾病用医薬品等開発振興事業		
【評 決】	国等が実施し、事業規模は現状維持(当該法人と厚労省、特定法人との関係、科研費等との関係、製薬会社向け支援や当該独法が実施する必要性等を再整理した上で、ガバナンスの強化、事業主体の一元化という視点で見直し)		
【反映の状況】	基礎研究推進事業については、基礎研究推進事業の平成23年度新規分は国(厚生労働省)において公募し、国で実施している。 希少疾病用医薬品等開発振興事業については、厚生科学審議会医薬品等制度改正検討部会で薬事法等改正の検討を行っており、その中で希少疾病用医薬品・医療機器の開発支援体制についても議論されている。今後、今年中に必要な制度改正案のとりまとめが行われる予定である。		
【項目名】	実用化研究支援事業		
【評 決】	事業の廃止(不要資産については速やかに国庫返納)		
【反映の状況】	平成23年度から廃止した。なお、資金回収が見込める既契約分のみ経過的に実施することとし、既採択案件の研究進捗状況の把握、指導・助言を行った。		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)(単位:百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.(社)予防衛生協会			E.日本不動産管理(株)		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	業務委託費	医科学研究用霊長類繁殖育成等委託業務	116	保守料	施設保守管理業務(霊長類)	48
	業務委託費	医科学研究用霊長類研究支援業務	15	保守料	電気・空調・衛生設備維持管理(薬用筑波)	16
				業務委託	庁舎等警備業務(薬用筑波)	3
				業務委託	日常清掃業務(霊長類)	1
	計		131	計		68
	B.日立キャピタル(株)			F.東京電力(株)		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	借料及び損料	超高磁場デジタルNMR装置リース	73	光熱水料	霊長類医科学研究センター 電気料	101
	借料及び損料	超高速液体クロマトグラフ質量分析システムリース	6	光熱水料	薬用植物資源研究センター 筑波研究部 電気料	29
	借料及び損料	複写機賃貸借	3			
	計		82	計		130
	C.有限責任監査法人トーマツ			G.国立がん研究センター		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	支払報酬	会計監査人監査契約 第6期 前期	6	消耗品	委託研究に係る費用	260
	支払報酬	会計監査人監査契約 第5期 精算	3	雑役務費	委託研究に係る費用	229
	支払報酬	会計監査人監査契約 第5期 後期	2	備品費	委託研究に係る費用	219
				間接経費	委託研究に係る費用	84
				借料及び損料	委託研究に係る費用	45
				人件費	委託研究に係る費用	34
				旅費	委託研究に係る費用	3
	計		11	計		874
	D.大阪府			H.A社		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	土地建物借料	土地借料	47	委託料	臨床試験等委託費	161
	計		47	計		161
	I.レックスウェル法律特許事務所					
	費目	使途				金額 (百万円)
	諸謝金	特許謝金等				2
	計					2

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)予防衛生協会	医科学研究用霊長類繁殖育成等委託業務(霊長類)	116	2	71.1
2	(株)エーテック	実験動物飼育管理業務委託(大阪)	39	1	82.6
3	シーティーシー・ラボラトリーシステムズ(株)	研究情報ネットワークシステム運用管理支援業務	19	2	97.3
4	(社)予防衛生協会	医科学研究用霊長類研究支援業務(霊長類)	15	随意契約	
5	(株)イズミ	警備業務(大阪)	13	7	48.4
6	アーバン環境事業協同組合	廃棄物処理施設維持管理業務(霊長類)	12	1	72.2
7	(株)千代田テクノル	放射線管理業務(大阪)	9	2	84.6
8	八洲薬品(株)	試験試料(ヒト血清)のマイクロDNA検査試験業務(大阪)	5	2	89.7
9	(株)川上農場	緑地維持管理業務(霊長類)	4	6	96.8
10	シラテック(株)	ESTライブラリ作成・解析業務(薬用筑波)	3	1	97.8

支出先上位10者リスト

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日立キャピタル(株)	超高磁場デジタルNMR装置リース(大阪)※平成19年度一般競争入札により契約済	73	2	100
2	オリックス・レンテック(株)	多光子励起レーザー走査型顕微鏡システムリース(大阪)	35	1	91.6
3	日立キャピタル(株)	超高速液体クロマトグラフ質量分析計リース(薬用筑波)	6	2	99.9
4	三菱UFJリース(株)	BD FACS Aria セルソーターリース(大阪)※平成17年度一般競争入札により契約済	5	1	91.5
5	三菱UFJリース(株)	共焦点イメージングスペクトロフォトメーターリース(大阪)※平成17年度一般競争入札により契約済	4	1	91.6
6	日立キャピタル(株)	複写機賃貸借(大阪)※平成20年度一般競争入札により契約済	3	2	16.8
7	三菱UFJリース(株)	BD FACS アナライザーシステムリース(大阪)※平成17年度一般競争入札により契約済	2	1	91.6
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有限責任監査法人トーマツ	会計監査人監査契約 第6期 前期	6	随意契約	
2	有限責任監査法人トーマツ	会計監査人監査契約 第5期 精算	3	随意契約	
3	有限責任監査法人トーマツ	会計監査人監査契約 第5期 後期	2	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大阪府	土地借料(大阪)	47	随意契約	
2	阪急電鉄(株)	土地借料(大阪)	17	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本不動産管理(株)	施設保守管理業務(霊長類)	48	2	63.3
2	日東カストディアルサービス(株)	設備維持管理業務(大阪)	21	8	59.6
3	日本不動産管理(株)	電気・空調・衛生設備維持管理業務(薬用筑波)	16	3	46.8
4	シーメンス・ジャパン(株)	磁気共鳴断層撮影装置保守業務(霊長類)	15	1	82.3
5	(株)バイオテック・ラボ	Gene Chip基本解析システム保守業務(大阪)	9	2	97.1
6	富士通エフ・アイ・ピー(株)	財務会計システム運営支援保守業務(大阪)	9	1	82.7
7	ジョンソンコントロールズ	自動制御装置保守点検業務(大阪)	7	1	88.0
8	(有)平島技研	空調設備・自動制御機器保点検業務(霊長類)	5	2	84.6
9	シーティーシー・ラボラトリーシステムズ(株)	研究ネットワークシステム保守業務	5	2	94.4
10	シーティーシー・ラボラトリーシステムズ(株)	ファイル共有システム保守業務	4	2	81.5

支出先上位10者リスト

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京電力(株)	霊長類医科学研究センター 電気料	101	1	87.7
2	大阪ガス(株)	大阪本所 ガス料	79	随意契約	
3	関西電力(株)	大阪本所 電気料	79	1	93.0
4	東京電力(株)	薬用植物資源研究センター 筑波研究部 電気料	29	1	87.0
5	つくば市	霊長類医科学研究センター 水道料	19	随意契約	
6	茨木市	大阪本所 水道料	17	随意契約	
7	筑波学園ガス(株)	霊長類医科学研究センター ガス料	9	随意契約	
8	筑波学園ガス(株)	薬用植物資源研究センター 筑波研究部 ガス料	4	随意契約	
9	北海道電力(株)	薬用植物資源研究センター 北海道研究部 電気料	1	随意契約	
10					

支出先上位10者リスト

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立がん研究センター	委託研究	874	随意契約	
2	大阪大学	委託研究	777	随意契約	
3	東京大学	委託研究	504	随意契約	
4	京都大学	委託研究	385	随意契約	
5	東北大学	委託研究	339	随意契約	
6	国立医薬品食品衛生研究所	委託研究	274	随意契約	
7	国立循環器病研究センター	委託研究	248	随意契約	
8	北海道大学	委託研究	241	随意契約	
9	国立成育医療研究センター	委託研究	164	随意契約	
10	理化学研究所	委託研究	155	随意契約	

支出先上位10者リスト

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	A社	希少疾病用医薬品等開発	161	随意契約	
2	B社	希少疾病用医薬品等開発	96	随意契約	
3	C社	希少疾病用医薬品等開発	82	随意契約	
4	D社	希少疾病用医薬品等開発	77	随意契約	
5	E社	希少疾病用医薬品等開発	76	随意契約	
6	F社	希少疾病用医薬品等開発	57	随意契約	
7	G社	希少疾病用医薬品等開発	42	随意契約	
8	H社	希少疾病用医薬品等開発	34	随意契約	
9	I社	希少疾病用医薬品等開発	12	随意契約	
10	J社	希少疾病用医薬品等開発	12	随意契約	

支出先上位10者リスト

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	レックスウェル法律特許事務所	特許取得に係る助言、手続き等	2	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					